

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る
事後調査報告書
(平成21年3月分)

平成21年4月

大 阪 市 港 湾 局
大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 2
3. 調査結果の概要	I - 5

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9
3. 底質	II - 10
4. 海域生態系	II - 11
5. 陸域生態系	II - 13

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成21年2月(底質、海域生態系、陸域生態系)、3月(大気質、水質)の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1 事後調査の概要(平成21年2、3月)

環境項目		調査項目	調査地点等	調査期間等
大気質		二酸化硫黄(SO ₂)、窒素酸化物(NO ₂ , NO)、浮遊粒子状物質(SPM)、風向・風速	1点 (南港中央公園局)	連続観測 平成21年3月1日～31日
水質	一般項目	水素イオン濃度(pH)、化学的酸素要求量(COD)、溶存酸素量(DO)、全窒素(T-N)、全磷(T-P)、透明度、水温、塩分、濁度、浮遊物質(SS)、クロロフィルa	5点(1～5)×2層 上層：海面下1m 下層：海底面上2m	平成21年3月3日
底質	一般項目	粒度組成、含水率、強熱減量、化学的酸素要求量(COD)、硫化物、全窒素(T-N)、全磷(T-P)、酸化還元電位	4点(2～5)	平成21年2月2日
海域生態系		底生生物	4点(2～5)	平成21年2月2日
陸域生態系		鳥類の生息状況	4点(a～d)	平成21年2月17日

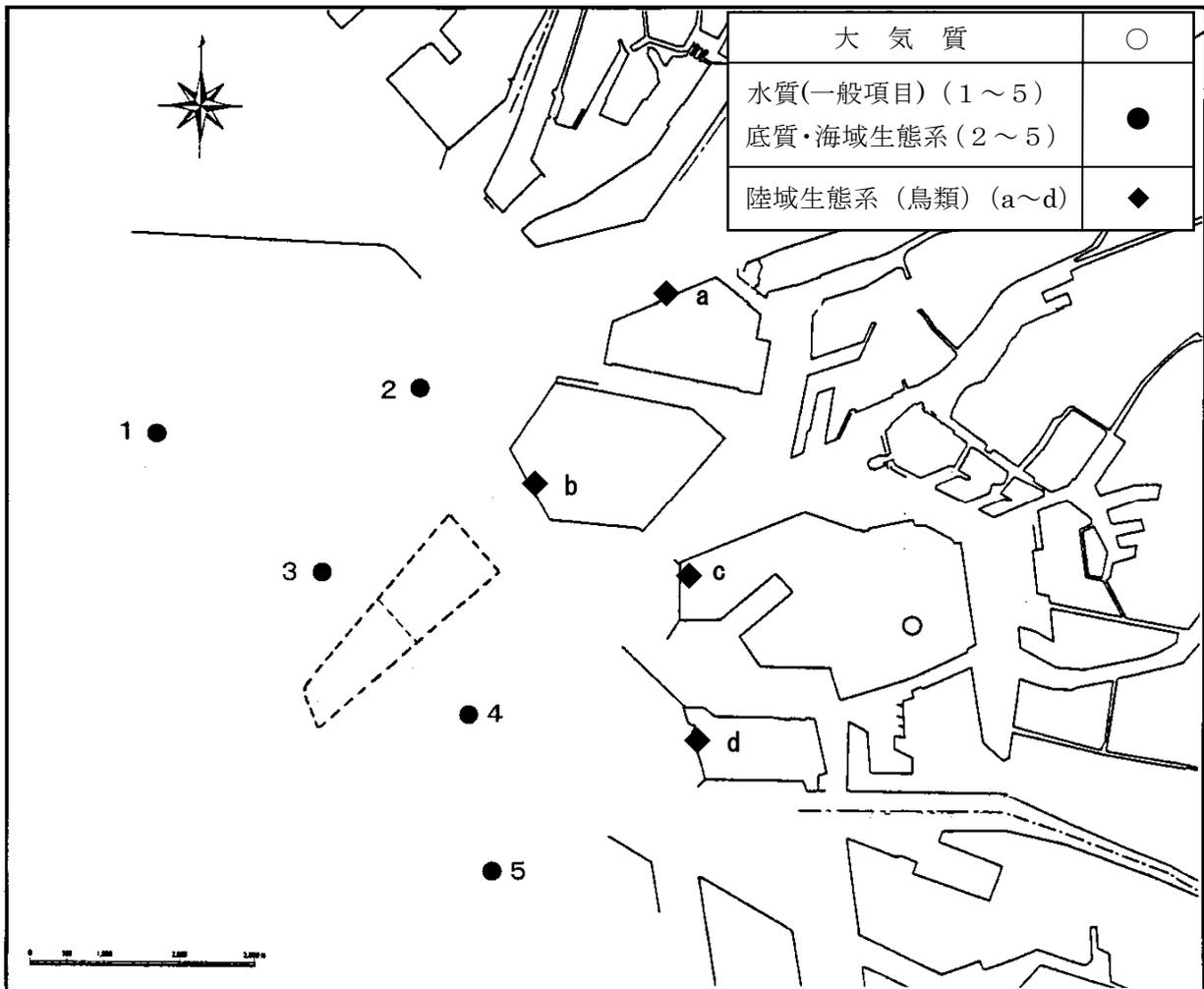


図-1 調査地点（大気質、水質（一般項目）、底質、海域生態系、陸域生態系）

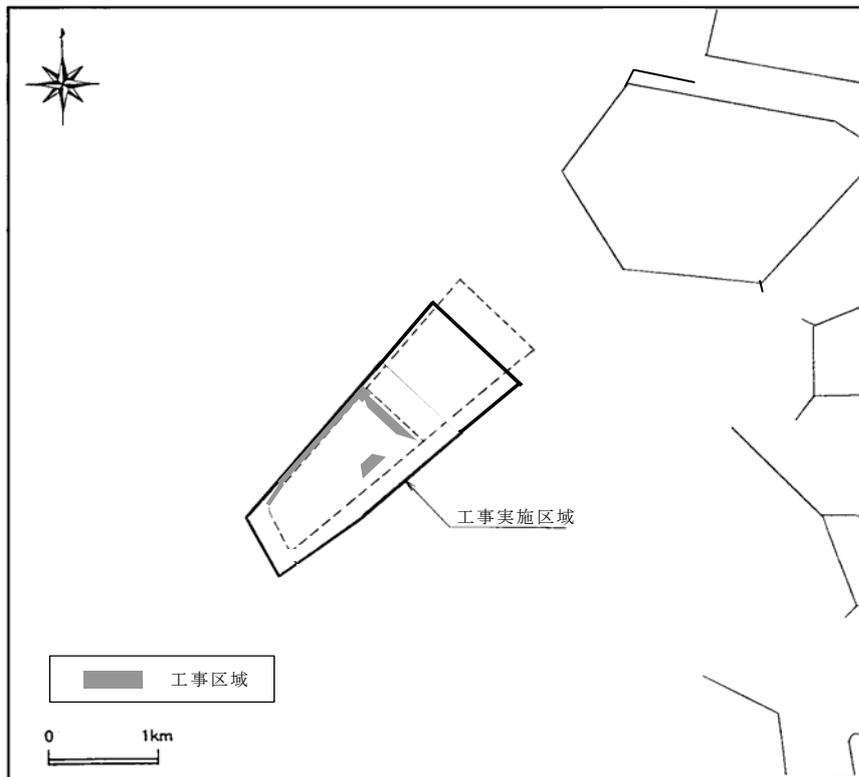
（平成21年2、3月）

2. 工事の実施状況

平成21年2月の工事の実施状況は表-2(1)及び図-2(1)に、平成21年3月の工事の実施状況は表-2(2)及び図-2(2)に示すとおりである。

表－2(1) 工事の実施状況（平成21年2月）

工種	2月																											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
大阪湾 広域臨 海環境 整備セ ンター	転落防止柵設置																											
	鋼矢板打設																											
	盛砂工																											
	改良工																											
	上部工 コンクリート																											
	上部工 差筋 L=250																											
	上部工 差筋 L=200																											
	上部工 支保工																											



図－2(1) 工事の実施状況（平成21年2月）

表-2(2) 工事の実施状況 (平成21年3月)

工種	3月																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
大阪湾 広域臨 海環境 整備セ ンター	盛砂工																															
	擁壁工																															
	水叩工																															
	鋼矢板打設																															
	改良工																															
	上部工 コンクリート																															
	上部工支保工																															
	雑工																															
	舗装工																															
	路体盛土																															

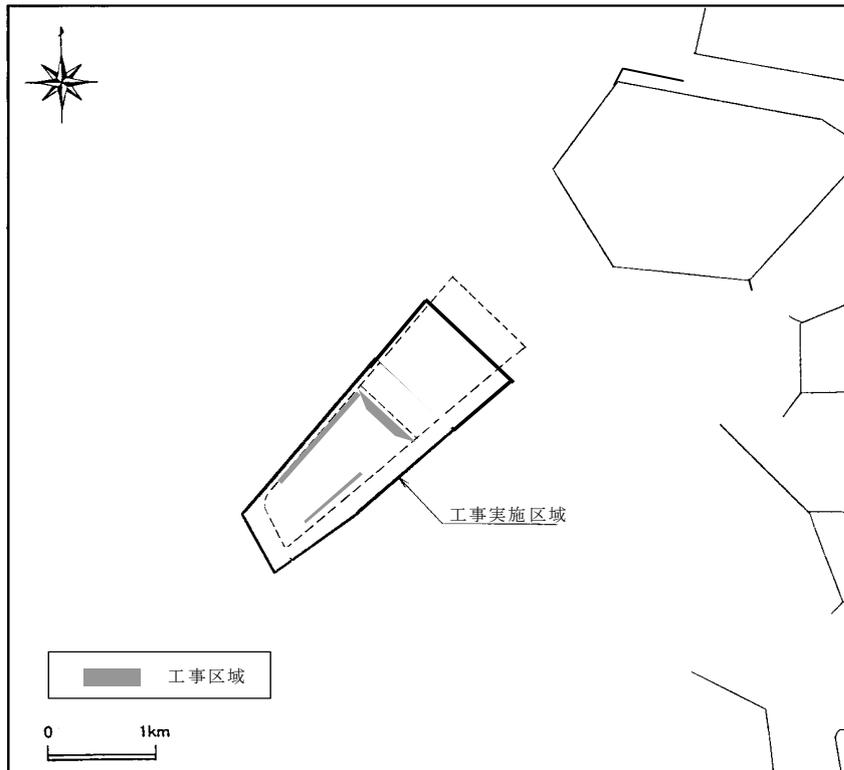


図-2(2) 工事の実施状況 (平成21年3月)

3. 調査結果の概要

(1) 大気質

1) 二酸化硫黄 (SO₂)

二酸化硫黄 (SO₂) の月平均値は、0.005ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.015ppm、1 時間値の最高値は 0.031ppm であり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂)

二酸化窒素 (NO₂) の月平均値は、0.026ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.050ppm であり、環境基準値を下回っていた。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM)

浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.027mg/m³ であった。また、日平均値の最高値は 0.075mg/m³、1 時間値の最高値は 0.102mg/m³ であり、環境基準値を下回っていた。

注) 大気質の調査結果 (大阪市環境局による常時測定結果) は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

1) 化学的酸素要求量 (COD)

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 2.4~3.4mg/L、下層で 2.6~2.8mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1、3、4 で環境基準値を上回っており、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

なお、上層の調査地点 1(3.1mg/L)、調査地点 3(3.1mg/L)、調査地点 4(3.4mg/L)における環境基準値の超過については、本事業実施前の当海域における水質調査においても同程度以上の値が確認されていることから、本事業による影響は小さいものと考えられる。

2) 溶存酸素量 (DO)

溶存酸素量 (DO) は上層で 8.7~9.6mg/L、下層で 8.3~9.1mg/L の範囲にあり、上層、下層とも全調査地点で環境基準値を満たしていた。

3) 全窒素 (T-N)、全リン (T-P)

全窒素 (T-N) は上層で 0.52~1.3mg/L、下層で 0.24~0.33mg/L の範囲にあり、全リン (T-P) は上層で 0.039~0.062mg/L、下層で 0.024~0.037mg/L の範囲にあった。

(3) 底質

化学的酸素要求量(COD)は26~40mg/g、硫化物は0.22~0.30mg/g、全窒素(T-N)は1.6~2.1mg/g、全磷(T-P)は0.55~0.64mg/gの範囲にあった。

(4) 海域生態系

底生生物の調査地点別出現種類数は4~7種類、個体数は116~409個体/0.1 m²の範囲にあり、主な出現種は *Paraprionospio* sp. (A型)であった。

(5) 陸域生態系 (鳥類)

鳥類の出現種類数は、4地点合計で9目22科44種であった。

調査地点別の出現個体数についてみると、調査地点bが最も多く3,355羽であり、次いで調査地点aの1,341羽、調査地点cの408羽、調査地点dの361羽の順であった。また、調査地点別の出現種類数についてみると、調査地点b、調査地点cが最も多く28種であり、次いで調査地点aの25種、調査地点dの16種の順であった。

個体数が最も多かった調査地点bにおける主な出現種はスズガモ(カモ目カモ科)、カワウ(ペリカン目ウ科)、カモメ(チドリ目カモメ科)、ホシハジロ(カモ目カモ科)、ツクシガモ(カモ目カモ科)であった。

【参考1】環境基準（本報告関係分）

1. 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

2. 水質

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全磷 (T-P)	0.05mg/L 以下

注) 水素イオン濃度、化学的酸素要求量及び溶存酸素量の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は、年間平均値である。

II 事後調査結果

大気質測定結果総括表[平成21年3月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	742
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	6
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	741
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	742
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果[平成21年3月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値 の最高値 (ppm)
日別値	1 (日)	0.003	0.006
	2 (月)	0.004	0.009
	3 (火)	0.003	0.007
	4 (水)	0.005	0.010
	5 (木)	0.004	0.011
	6 (金)	0.002	0.005
	7 (土)	0.004	0.013
	8 (日)	0.005	0.015
	9 (月)	0.005	0.012
	10 (火)	0.005	0.010
	11 (水)	0.004	0.007
	12 (木)	0.003	0.007
	13 (金)	0.002	0.005
	14 (土)	0.002	0.005
	15 (日)	0.005	0.009
	16 (月)	0.010	0.027
	17 (火)	0.015	0.031
	18 (水)	0.010	0.027
	19 (木)	0.006	0.010
	20 (金)	0.001	0.003
	21 (土)	0.006	0.015
	22 (日)	0.002	0.006
	23 (月)	0.003	0.005
	24 (火)	0.005	0.018
	25 (水)	0.005	0.012
	26 (木)	0.006	0.013
	27 (金)	0.004	0.007
	28 (土)	0.005	0.017
	29 (日)	0.002	0.003
	30 (月)	0.004	0.015
	31 (火)	0.010	0.021
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		742	
月平均値 (ppm)		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.015	
1時間値の最高値 (ppm)		0.031	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果[平成21年3月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日	1 (日)	0.002	0.005
	2 (月)	0.003	0.009
	3 (火)	0.013	0.032
	4 (水)	0.026	0.074
	5 (木)	0.032	0.133
	6 (金)	0.012	0.051
	7 (土)	0.002	0.005
	8 (日)	0.002	0.007
	9 (月)	0.042	0.110
	10 (火)	0.036	0.272
別	11 (水)	0.004	0.027
	12 (木)	0.010	0.057
	13 (金)	0.057	0.187
	14 (土)	0.002	0.007
	15 (日)	0.002	0.013
	16 (月)	0.035	0.201
	17 (火)	0.054	0.169
	18 (水)	0.045	0.198
	19 (木)	0.027	0.092
	20 (金)	0.001	0.002
値	21 (土)	0.012	0.035
	22 (日)	0.008	0.047
	23 (月)	0.003	0.009
	24 (火)	0.006	0.025
	25 (水)	0.008	0.042
	26 (木)	0.004	0.015
	27 (金)	0.003	0.007
	28 (土)	0.002	0.005
	29 (日)	0.001	0.001
	30 (月)	0.005	0.020
	31 (火)	0.019	0.066
有 効 測 定 日 数 (日)		31	
測 定 時 間 (時間)		741	
月 平 均 値 (ppm)		0.015	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.057	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.272	

- 注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果[平成21年3月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日	1 (日)	0.013	0.025
	2 (月)	0.014	0.023
	3 (火)	0.034	0.046
	4 (水)	0.032	0.048
	5 (木)	0.036	0.056
	6 (金)	0.029	0.051
	7 (土)	0.011	0.019
	8 (日)	0.020	0.051
	9 (月)	0.046	0.059
	10 (火)	0.030	0.070
別	11 (水)	0.018	0.044
	12 (木)	0.028	0.056
	13 (金)	0.050	0.066
	14 (土)	0.012	0.039
	15 (日)	0.013	0.049
	16 (月)	0.039	0.058
	17 (火)	0.049	0.077
	18 (水)	0.050	0.068
	19 (木)	0.041	0.065
	20 (金)	0.010	0.028
値	21 (土)	0.033	0.057
	22 (日)	0.028	0.050
	23 (月)	0.014	0.023
	24 (火)	0.022	0.042
	25 (水)	0.023	0.044
	26 (木)	0.018	0.047
	27 (金)	0.013	0.025
	28 (土)	0.015	0.030
	29 (日)	0.005	0.008
	30 (月)	0.021	0.045
	31 (火)	0.041	0.060
有 効 測 定 日 数 (日)		31	
測 定 時 間 (時間)		741	
月 平 均 値 (ppm)		0.026	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.050	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.077	
1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0	
1 時 間 値 が 0.1ppm 以 上 0.2ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)		0	
日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)		0	
日 平 均 値 が 0.04ppm 以 上 0.06ppm 以 下 の 日 数 (日)		6	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果[平成21年3月分]

測 定 局		南港中央公園			
項 目		日 平 均 値		1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		
日	1 (日)	0.015	88.8	0.030	
	2 (月)	0.017	81.1	0.031	
	3 (火)	0.046	72.6	0.074	
	4 (水)	0.059	55.1	0.116	
	5 (木)	0.067	52.9	0.186	
	別	6 (金)	0.042	70.1	0.102
		7 (土)	0.012	86.3	0.022
		8 (日)	0.022	92.3	0.058
		9 (月)	0.088	52.6	0.157
		10 (火)	0.066	45.6	0.342
		11 (水)	0.022	80.6	0.071
		12 (木)	0.038	73.0	0.113
		13 (金)	0.107	46.4	0.253
		14 (土)	0.014	88.7	0.046
		15 (日)	0.015	86.2	0.062
値	16 (月)	0.074	52.3	0.258	
	17 (火)	0.103	47.4	0.228	
	18 (水)	0.094	52.8	0.262	
	19 (木)	0.069	60.2	0.146	
	20 (金)	0.011	90.4	0.029	
	21 (土)	0.045	73.2	0.086	
	22 (日)	0.035	77.7	0.094	
	23 (月)	0.017	80.3	0.032	
	24 (火)	0.028	78.8	0.063	
	25 (水)	0.031	73.7	0.086	
	26 (木)	0.021	83.2	0.062	
	27 (金)	0.016	83.6	0.032	
	28 (土)	0.017	90.0	0.031	
	29 (日)	0.006	82.1	0.009	
	30 (月)	0.026	80.2	0.059	
	31 (火)	0.060	68.7	0.124	
有効測定日数 (日)		31			
測定時間 (時間)		741			
月 平 均 値 (ppm)		0.041			
日平均値の最高値 (ppm)		0.107			
1時間値の最高値 (ppm)		0.342			
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		62.8			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。

その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO₂ / (NO+NO₂)

$$= \frac{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}$$

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果[平成21年3月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日 平 均 値 (mg/m ³)	1 時 間 値 の 最 高 値 (mg/m ³)
日	1 (日)	0.015	0.033
	2 (月)	0.018	0.038
	3 (火)	0.019	0.039
	4 (水)	0.027	0.063
	5 (木)	0.024	0.051
	6 (金)	0.014	0.028
	7 (土)	0.019	0.041
	8 (日)	0.019	0.037
	9 (月)	0.037	0.053
	10 (火)	0.037	0.081
別	11 (水)	0.020	0.041
	12 (木)	0.018	0.032
	13 (金)	0.036	0.071
	14 (土)	0.021	0.048
	15 (日)	0.029	0.047
	16 (月)	0.040	0.079
	17 (火)	0.072	0.097
	18 (水)	0.075	0.102
	19 (木)	0.049	0.079
	20 (金)	0.021	0.048
値	21 (土)	0.024	0.041
	22 (日)	0.029	0.053
	23 (月)	0.021	0.042
	24 (火)	0.020	0.037
	25 (水)	0.022	0.068
	26 (木)	0.017	0.034
	27 (金)	0.017	0.035
	28 (土)	0.021	0.055
	29 (日)	0.019	0.039
	30 (月)	0.015	0.025
	31 (火)	0.024	0.046
有 効 測 定 日 数 (日)		31	
測 定 時 間 (時間)		742	
月 平 均 値 (mg/m ³)		0.027	
日 平 均 値 の 最 高 値 (mg/m ³)		0.075	
1 時 間 値 の 最 高 値 (mg/m ³)		0.102	
1 時 間 値 が 0.20mg/m ³ を 超 え た 時 間 数 (時間)		0	
日 平 均 値 が 0.10mg/m ³ を 超 え た 日 数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[平成21年3月分]

測定局		南港中央公園				
項目		風速			最多 風向 16方位	
		平均 風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 16方位		
日	1 (日)	2.1	3.9	NNW	NNW	
	2 (月)	3.1	5.4	N	N	
	3 (火)	1.9	3.3	NE	N	
	4 (水)	1.6	2.9	NNW	N	
	5 (木)	1.5	3.6	E	E	
	別	6 (金)	2.1	3.4	NNE	NNW
		7 (土)	2.2	3.4	WSW, NNW	NW
		8 (日)	1.3	2.5	W	E, ENE, E
		9 (月)	1.0	2.4	N	N
		10 (火)	2.3	6.0	N	N
		11 (水)	1.8	4.9	N	N
		12 (木)	1.5	3.5	NNE	N
		13 (金)	1.5	2.4	N	N
		14 (土)	2.9	5.5	WNW	WNW
		15 (日)	1.9	3.7	WNW	SW
値	16 (月)	1.0	2.0	SW	SW	
	17 (火)	1.2	2.7	SW	SW	
	18 (水)	1.2	3.8	WNW	W	
	19 (木)	1.5	4.8	WSW	ESE, WNW	
	20 (金)	3.5	6.7	N	N	
	21 (土)	1.5	2.6	WSW	W, N	
	22 (日)	1.7	5.5	N	N	
	23 (月)	3.4	5.5	N	N	
	24 (火)	1.7	3.2	NE	N	
	25 (水)	2.6	5.2	N	N	
	26 (木)	2.2	4.3	W	WNW	
	27 (金)	3.2	6.1	N	N	
	28 (土)	1.6	2.8	N	N	
	29 (日)	3.1	5.4	N	N	
	30 (月)	2.1	3.8	WSW	N	
	31 (火)	1.3	2.5	WNW	NNE	
測定時間（時間）		744				
月平均風速（m/s）		2				
月最大風速（m/s）		6.7				
月最多風向（16方位）		N				

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風向別出現頻度及び風向別平均風速[平成21年3月分]

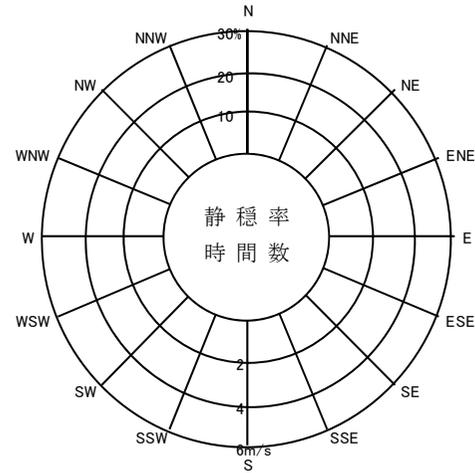
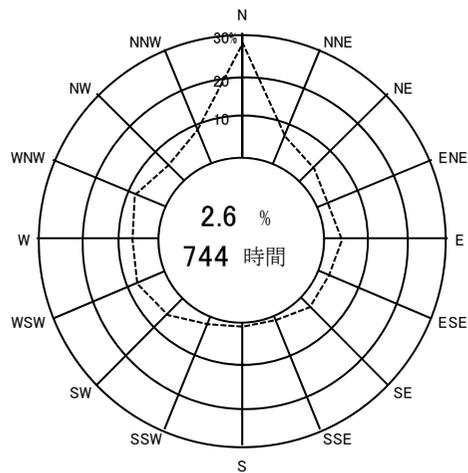
項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	52	33	18	30	19	22	7	7	15	42	57	50	62	41	65	205	19	744
頻度 (%)	7.0	4.4	2.4	4.0	2.6	3.0	0.9	0.9	2.0	5.6	7.7	6.7	8.3	5.5	8.7	27.6	2.6	—
平均風速 (m/s)	1.6	1.8	1.3	1.3	1.2	1.0	0.8	1.3	1.5	1.9	2.2	1.9	2.2	1.7	2.2	2.6	0.2	—

注)大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

測定局：南港中央公園局

風向風速計高さ：14.2m

凡例



注)大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成21年3月分]

水質調査結果（一般項目） [平成21年3月分]

調査日： 平成21年3月3日

調査地点		項目					最小値 ~ 最大値	平均値
		1	2	3	4	5		
時刻		9:54	9:31	9:05	10:10	9:40	—	—
透明度	[m]	5.4	5.8	6.0	6.5	6.0	5.4 ~ 6.5	5.9
水温		9.2	9.2	9.1	9.4	9.4	9.1 ~ 9.4	9.3
	[°C]	9.6	9.6	9.6	9.4	9.4	9.4 ~ 9.6	9.5
塩分		27.35	25.73	27.89	26.70	29.83	25.73 ~ 29.83	27.50
	[—]	32.44	32.50	32.44	32.58	32.37	32.37 ~ 32.58	32.47
濁度		2	1	1	<1	1	<1 ~ 2	1
	[度(カリン)]	1	1	2	9	2	1 ~ 9	3
浮遊物質 (SS)		2	2	2	2	2	2 ~ 2	2
	[mg/L]	3	3	4	12	3	3 ~ 12	5
水素イオン濃度 (pH)		8.0	8.0	8.0	7.9	8.0	7.9 ~ 8.0	—
	[—]	8.0	8.0	8.1	8.0	8.1	8.0 ~ 8.1	—
化学的酸素要求量 (COD)		3.1	2.4	3.1	3.4	3.0	2.4 ~ 3.4	3.0
	[mg/L]	2.6	2.7	2.7	2.8	2.7	2.6 ~ 2.8	2.7
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	9.6	9.4	9.3	8.7	9.2	8.7 ~ 9.6	9.2
		8.6	8.6	8.8	8.3	9.1	8.3 ~ 9.1	8.7
	飽和度 [%]	99	96	96	90	97	90 ~ 99	96
		93	93	95	89	98	89 ~ 98	94
全窒素 (T-N)		0.52	0.58	0.56	1.3	0.59	0.52 ~ 1.3	0.71
	[mg/L]	0.24	0.25	0.24	0.33	0.25	0.24 ~ 0.33	0.26
全磷 (T-P)		0.040	0.041	0.049	0.062	0.039	0.039 ~ 0.062	0.046
	[mg/L]	0.026	0.030	0.029	0.037	0.024	0.024 ~ 0.037	0.029
クロロフィル a (chl. a)		3.8	1.3	0.9	0.4	1.4	0.4 ~ 3.8	1.6
	[μg/L]	1.0	0.7	0.7	2.0	0.8	0.7 ~ 2.0	1.0

注) 上段：上層 (海面下1m)
下段：下層 (海底面上2m)

特記事項

底質調査結果（一般項目） [平成21年2月分]

調査日： 平成21年2月2日

項目	調査地点	2	3	4	5	最小値 ~ 最大値	平均値
採泥時刻		9:44	9:07	10:06	9:29	—	—
粒度組成 〔%〕	粗礫 (19mm以上)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0 ~ 0.0	0.0
	中礫 (4.75~19mm)	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0 ~ 0.5	0.1
	細礫 (2.00~4.75mm)	0.0	0.1	0.1	0.3	0.0 ~ 0.3	0.1
	粗砂 (0.850~2.00mm)	0.0	0.2	0.3	0.2	0.0 ~ 0.3	0.2
	中砂 (0.250~0.850mm)	0.3	0.5	0.4	0.3	0.3 ~ 0.5	0.4
	細砂 (0.075~0.250mm)	0.6	0.6	0.4	0.5	0.4 ~ 0.6	0.5
	シルト (0.005~0.075mm)	66.5	65.2	65.8	65.6	65.2 ~ 66.5	65.8
	粘土 (0.005mm以下)	32.6	32.9	33.0	33.1	32.6 ~ 33.1	32.9
含水率〔%〕		69	70	69	68	68 ~ 70	69
強熱減量〔%〕		6.7	8.8	7.4	7.4	6.7 ~ 8.8	7.6
化学的酸素要求量 (COD _{sed}) 〔mg/g乾泥〕		26	40	29	32	26 ~ 40	32
硫化物〔mg/g乾泥〕		0.22	0.30	0.27	0.24	0.22 ~ 0.30	0.26
全窒素 (T-N) 〔mg/g乾泥〕		1.6	2.1	1.8	1.8	1.6 ~ 2.1	1.8
全磷 (T-P) 〔mg/g乾泥〕		0.55	0.58	0.64	0.55	0.55 ~ 0.64	0.58
酸化還元電位〔mV〕		-74	-141	-97	-125	-141 ~ -74	-109

特記事項

底生生物調査結果(1) [平成21年2月分]

調査日：平成21年2月2日

項目		調査地点		
		2	3	4
泥温 [°C]		10.6	11.1	10.6
種類数	軟体動物門		1	
	環形動物門	4	5	5
	節足動物門		1	
	その他			
	合計	4	7	5
個体数	軟体動物門		4	
	環形動物門	135	111	396
	節足動物門		1	
	その他			
	合計	135	116	396
個体数 組成比 [%]	軟体動物門		3.4	
	環形動物門	100.0	95.7	100.0
	節足動物門		0.9	
	その他			
	合計	100.0	100.0	100.0
湿重量 [g]	軟体動物門		0.04	
	環形動物門	2.82	2.35	4.66
	節足動物門		0.02	
	その他			
	合計	2.82	2.41	4.66
主要種 主要種の個体数 [組成比率(%)]		<i>Paraprionospio</i> sp. (A型) 128 [94.8]	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型) 101 [87.1]	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型) 374 [94.4]

注) 1. 個体数、湿重量は0.1m²当りで示す。

2. 主要種は各調査地点での個体数の上位5種のうち、組成比率が10%以上のものを示す。

底生生物調査結果 (1) [平成21年2月分]

調査日：平成21年2月2日

調査地点		5	平均
項目			
泥温	[°C]	10.4	10.7
種類数 ^{注1}	軟体動物門		1
	環形動物門	5	10
	節足動物門		1
	その他		
	合計	5	12
個体数	軟体動物門		1
	環形動物門	409	263
	節足動物門		<1
	その他		
	合計	409	264
個体数 組成比 [%]	軟体動物門		0.4
	環形動物門	100.0	99.6
	節足動物門		<0.1
	その他		
	合計	100.0	100.0
湿重量 [g]	軟体動物門		0.01
	環形動物門	7.69	4.38
	節足動物門		0.01
	その他		
	合計	7.69	4.40
主要種 主要種の個体数 [組成比率(%)]	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型) 394 [96.3]	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型) 249 [94.3]	

注) 1. 種類数の平均は、総種類数を示す。

2. 個体数、湿重量は0.1m²当りで示す。

3. 主要種は各調査地点での個体数の上位5種のうち、組成比率が10%以上のものを示す。

陸域生態系（鳥類）調査結果（種別出現状況） [平成21年2月分]

調査日：平成21年2月17日

目	科	種	区分	調査地点別出現個体数						
				a	b	c	d	計		
カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	留鳥	2	8	18		28		
		カンムリカイツブリ	冬鳥	6	1		2	9		
ペリカン	ウ	カワウ	冬鳥	46	641	4	42	733		
コウノトリ	サギ	アオサギ	冬鳥（一部留鳥）	1	2	3		6		
	トキ	クロツラヘラサギ	迷鳥		1	1		2		
カモ	カモ	ツクシガモ	冬鳥（一部留鳥）		55	58		113		
		マガモ	冬鳥	12	3			15		
		カルガモ	留鳥	18	5			23		
		コガモ	冬鳥	2	18	166		186		
		オカヨシガモ	冬鳥		43			43		
		ヒドリガモ	冬鳥	12	3		32	47		
		オナガガモ	冬鳥			91	4	95		
		ハシビロガモ	冬鳥	4	3	1		8		
		ホシハジロ	冬鳥	1,072	63			1,135		
		キンクロハジロ	冬鳥		5	2		7		
		スズガモ	冬鳥		2,315	2		2,317		
		ミコアイサ	冬鳥	5	5			10		
		タカ	タカ	ミサゴ	旅鳥	2	2			4
				チュウヒ	冬鳥			1		1
				チョウゲンボウ	冬鳥及び旅鳥		1			1
ツル	クイナ	バン	夏鳥（一部留鳥）	2				2		
		オオバン	冬鳥（一部留鳥）	4	3			7		
チドリ	シギ	アオアシシギ	旅鳥			1		1		
		イソシギ	旅鳥（一部留鳥）			1		1		
		セグロカモメ	冬鳥		2	1	255	258		
ハト	ハト	カモメ	冬鳥	3	151			154		
		キジバト	留鳥			2	1	3		
スズメ	ヒバリ	ヒバリ	留鳥	1	11			12		
		セキレイ	冬鳥（一部留鳥）	4	3	1	3	11		
		タヒバリ	冬鳥	1		1	1	3		
		ヒヨドリ	留鳥	1		11	1	13		
		モズ	留鳥			1		1		
		ツグミ	冬鳥		1	1	1	3		
		イソヒヨドリ	冬鳥（一部留鳥）	1			1	2		
		シロハラ	冬鳥			3	1	4		
		ツグミ	冬鳥	5	1	4	2	12		
		シジュウカラ	留鳥			1		1		
		メジロ	留鳥			4	8	12		
		ホオジロ	留鳥（一部冬鳥）		2			2		
ハタオリドリ	留鳥	42		3		45				
ムクドリ	留鳥（一部冬鳥）	42		23		65				
カラス	ハシボソガラス	ハシボソガラス	留鳥			2	1	3		
		ハシブトガラス	留鳥	2	6		6	14		
(ハト)	(ハト)	(ドバト)	籠鳥	51	1	1		53		
合計（9目22科44種）			目数	9	9	8	6	9		
			科数	15	15	18	10	22		
			種類数	25	28	28	16	44		
			個体数	1,341	3,355	408	361	5,465		

注) 1. ()は外来種を示す。

2. ハト目ハト科については、重複分を除いて集計を行っている。

陸域生態系（鳥類）様式第2号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（主な出現種の構成割合） [平成21年2月分]

調査日：平成21年2月17日

区分		調査地点別出現個体数				
		a	b	c	d	計
出現	目	9	9	8	6	9
	科	15	15	18	10	22
状況	種	25	28	28	16	44
出現個体数		1,341	3,355	408	361	5,465
主な出現種 (個体数、 組成比率)		ホシハジロ (1,072羽、79.9%) (ドバト) (51羽、3.8%) カワウ (46羽、3.4%) スズメ (42羽、3.1%) ムクドリ (42羽、3.1%)	スズガモ (2,315羽、69.0%) カワウ (641羽、19.1%) カモメ (151羽、4.5%) ホシハジロ (63羽、1.9%) ツクシガモ (55羽、1.6%)	コガモ (166羽、40.7%) オナガガモ (91羽、22.3%) ツクシガモ (58羽、14.2%) ムクドリ (23羽、5.6%) カイツブリ (18羽、4.4%)	セグロカモメ (255羽、70.6%) カワウ (42羽、11.6%) ヒドリガモ (32羽、8.9%) メジロ (8羽、2.2%) ハシブトガラス (6羽、1.7%)	スズガモ (2,317羽、42.4%) ホシハジロ (1,135羽、20.8%) カワウ (733羽、13.4%) セグロカモメ (258羽、4.7%) コガモ (186羽、3.4%)

注) 表中の主な出現種は、各調査地点別の優占種上位5種を示した。

陸域生態系（鳥類）調査結果（科別出現状況）〔平成21年2月分〕

調査日：平成21年2月17日

調査地点		a		調査地点		b	
順位	科名	種数	優占率 (個体数%)	順位	科名	種数	優占率 (個体数%)
1	カモ	7	83.9%	1	カモ	11	75.1%
2	ハト	1	3.8%	2	ウ	1	19.1%
3	ウ	1	3.4%	3	カモメ	2	4.6%
4	ハタオリドリ	1	3.1%	4	ヒバリ	1	0.3%
4	ムクドリ	1	3.1%	5	カイツブリ	2	0.3%
6	カイツブリ	2	0.6%	6	カラス	1	0.2%
7	クイナ	2	0.4%	7	クイナ	1	0.1%
7	ツグミ	2	0.4%	7	セキレイ	1	0.1%
9	セキレイ	2	0.4%	9	サギ	1	0.1%
10	カモメ	1	0.2%	9	タカ	1	0.1%
11	タカ	1	0.1%	9	ツグミ	2	0.1%
11	カラス	1	0.1%	9	ホオジロ	1	0.1%
13	サギ	1	0.1%	13	トキ	1	0.0%
13	ヒバリ	1	0.1%	13	ハヤブサ	1	0.0%
13	ヒヨドリ	1	0.1%	13	ハト	1	0.0%

調査地点		c		調査地点		d	
順位	科名	種数	優占率 (個体数%)	順位	科名	種数	優占率 (個体数%)
1	カモ	6	78.4%	1	カモメ	1	70.6%
2	ムクドリ	1	5.6%	2	ウ	1	11.6%
3	カイツブリ	1	4.4%	3	カモ	2	10.0%
4	ヒヨドリ	1	2.7%	4	メジロ	1	2.2%
5	ツグミ	3	2.0%	5	カラス	2	1.9%
6	ウ	1	1.0%	6	ツグミ	4	1.4%
6	メジロ	1	1.0%	7	セキレイ	2	1.1%
8	サギ	1	0.7%	8	カイツブリ	1	0.6%
8	ハト	2	0.7%	9	ハト	1	0.3%
8	ハタオリドリ	1	0.7%	9	ヒヨドリ	1	0.3%
11	シギ	2	0.5%				
11	セキレイ	2	0.5%				
11	カラス	1	0.5%				
14	トキ	1	0.2%				
14	タカ	1	0.2%				
14	カモメ	1	0.2%				
14	モズ	1	0.2%				
14	シジュウカラ	1	0.2%				